

調査票と集計結果

次ページより、資料として、調査票上に全体集計結果を示す。

集計結果の見方は次のとおり。

- 集計結果の値・注記など元の調査票に追記した内容は、（網かけ）で示している。
- 数値は基本的にパーセンテージを表すが、元となるサンプル数は特に表記がなければ、457件である。限定質問については別途サンプル数を「n=〇〇」として記載している。

＜ キャリア教育・就職支援の現状と課題に関する調査 ＞

現在、国の中央教育審議会でこれからの大学のあり方について多様な議論がなされ、とりわけ大学生の就業力育成が極めて重要な課題となっています。こうした状況の下、この調査は、全国の大学のキャリア教育・就職支援活動の現状と課題を把握し、今後の大学における就職支援の改善・充実にお役にたてていただくことを目的として実施するものです（ご協力いただいた大学には、報告書をお送りします）。

ご多忙のおり大変恐縮に存じますが、調査の趣旨に何とぞご理解を賜り、ご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

平成22年4月 ベネッセ教育研究開発センター

－ 回答上のお願－

- 1 この調査票は、全国大学のキャリアセンター・就職部門長にお送りしています。ご回答は、キャリアセンター・就職部門長または貴大学のキャリア教育・就職支援の状況について、よくご存知の方をお願いいたします。
- 2 ご回答は、差支えない範囲で結構です。
- 3 ご記入いただいた内容はすべて統計データとして処理いたしますので、大学名やご回答者のお名前等が公表されることは決してございません。
- 4 ご記入になった調査票は、同封の専用封筒にて、**4月22日（木）**までに、ご投函くださいますよう、お願い申し上げます。（22日以降も受け付けております）
- 5 調査企画；ベネッセ教育研究開発センター

貴大学のことについて（最初にご記入ください）

a.設置形態（○は1つ）	10.9% 国立大学 9.8% 公立大学 79.2% 私立大学 0.0% その他
b.貴大学の規模 【 】内に、平成22年度の状況を記入	ア) 学部学生数 1年生【 897.7 】人 5年生【 210.3 】人 2年生【 883.4 】人 6年生【 129.3 】人 3年生【 868.0 】人 全体平均【 3663.9 】人 4年生【 969.6 】人（留年者含む） イ) 学部数【 3.1 】学部 <small>* 値は平均値。無答を除外して算出。</small>
c.設置学部の系統 （○はいくつでも）	47.7% 人文科学 9.2% 農水産 26.0% その他 49.2% 社会科学 21.9% 教員養成（ ） 28.4% 理工 31.7% 医歯薬・保健 * 無答 0.2%
d.貴大学の創立年 （○は1つ）	61.3% ～1979年以前 14.4% 1990～1999年 7.2% 1980～1989年 16.4% 2000年以降 * 無答 0.7%

I 貴大学におけるキャリア教育・就職支援の状況について伺います。

本調査の中では、「キャリア教育」、「就職支援」を次のように捉えています。以下の設問では、この捉え方を念頭に、ご回答をお願いいたします。

キャリア教育・・・主に低学年を対象とした、就業の基礎となる「基本的な職業観」やコミュニケーション力、課題解決力などの「汎用的能力」を育成するための教育
 就職支援・・・就職を成功させるための各種スキル習得や情報提供・相談等の支援

Q1 貴大学では、キャリア教育として、平成21年度にどのような取り組みを実施しましたか。または、今後実施する予定ですか。Q1-1) キャリアセンター主体のキャリア教育、Q1-2) 教学側(学部・学科など)主体のキャリア教育それぞれについてご回答ください。

Q1-1) キャリアセンター主体のキャリア教育

	a.実施状況 (○は1つ)			b.対象学年 (○はいくつでも)				c.外部協力者 (○はいくつでも)				
	実施している	検討中	予定または今後予定なし	1年	2年	3年	4年	O・B・O・G	採用企業	問事業者	就職支援民	なし
例) 職業観育成のためのガイダンス科目(単位あり)	1	2	3	1	2	3	4	1	2	3	4	
ア) 職業観育成のためのガイダンス講座(単位なし)	72.4%	6.1%	8.1%	54.3%	61.8%	73.3%	37.3%	41.2%	34.5%	72.7%	9.7%	
	* 無答 13.3%			* 無答 4.2%				* 無答 7.8%				
	↑ b・cは a「実施している」「予定または検討中」の回答者対象(n=359)											
イ) 職業観育成のためのガイダンス科目(単位あり)	31.5%	10.5%	37.4%	59.4%	66.1%	59.9%	24.0%	35.9%	31.3%	53.1%	11.5%	
	* 無答 20.6%			* 無答 15.1%				* 無答 24.0%				
	↑ b・cは a「実施している」「予定または検討中」の回答者対象(n=192)											
ウ) 進路冊子の配布	75.1%	5.9%	8.8%	32.4%	24.1%	84.1%	20.0%	7.6%	3.8%	36.5%	32.2%	
	* 無答 10.3%			* 無答 6.2%				* 無答 27.0%				
	↑ b・cは a「実施している」「予定または検討中」の回答者対象(n=370)											
エ) 汎用的能力の育成を目的とした講座(単位なし)	48.8%	8.1%	22.3%	51.2%	58.1%	75.0%	31.5%	10.4%	10.4%	70.4%	8.5%	
	* 無答 20.8%			* 無答 9.6%				* 無答 18.1%				
	↑ b・cは a「実施している」「予定または検討中」の回答者対象(n=260)											
オ) 汎用的能力の育成を目的とした科目(単位あり)	19.7%	12.3%	43.8%	52.1%	59.6%	55.5%	22.6%	15.1%	12.3%	40.4%	13.0%	
	* 無答 24.3%			* 無答 21.9%				* 無答 39.7%				
	↑ b・cは a「実施している」「予定または検討中」の回答者対象(n=146)											
カ) インターンシップ(単位なし)	47.9%	5.3%	25.2%	30.0%	58.8%	86.8%	26.7%	5.3%	52.3%	28.0%	13.6%	
	* 無答 21.7%			* 無答 9.1%				* 無答 19.8%				
	↑ b・cは a「実施している」「予定または検討中」の回答者対象(n=243)											
キ) インターンシップ科目(単位あり)	41.4%	7.2%	33.5%	15.3%	54.1%	84.2%	20.3%	9.0%	50.0%	29.3%	12.2%	
	* 無答 17.9%			* 無答 10.8%				* 無答 24.8%				
	↑ b・cは a「実施している」「予定または検討中」の回答者対象(n=222)											

Q1-2) 教学側(学部・学科など)主体のキャリア教育

	a.実施状況 (○は1つ)			b.対象学年 (○はいくつでも)				c.外部協力者 (○はいくつでも)					
	る 実 施 し て い	検 討 中	予 定 ま た は	今 後 予 定 な	1 年	2 年	3 年	4 年	O B ・ O G	採 用 企 業	間 事 業 者	就 職 支 援 民 な し	
例) 職業観育成のためのガイダンス科目(単位あり)	<input checked="" type="checkbox"/>				<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>			<input checked="" type="checkbox"/>			
ア) 職業観育成のためのガイダンス講座(単位なし)	21.9%	9.6%	40.3%		34.7%	46.5%	61.1%	30.6%	29.9%	22.9%	32.6%	11.1%	
	* 無答 28.2%				* 無答 26.4%				* 無答 35.4%				
	↑ b・cは a「実施している」「予定または検討中」の回答者対象(n=144)												
イ) 職業観育成のためのガイダンス科目(単位あり)	47.3%	9.6%	24.1%		61.9%	64.6%	48.1%	21.2%	33.1%	26.2%	36.9%	16.5%	
	* 無答 19.0%				* 無答 13.5%				* 無答 27.3%				
	↑ b・cは a「実施している」「予定または検討中」の回答者対象(n=260)												
ウ) 進路冊子の配布	16.6%	10.7%	46.0%		28.8%	22.4%	43.2%	17.6%	4.0%	2.4%	15.2%	28.8%	
	* 無答 26.7%				* 無答 36.0%				* 無答 54.4%				
	↑ b・cは a「実施している」「予定または検討中」の回答者対象(n=125)												
エ) 汎用的能力の育成を目的とした講座(単位なし)	14.2%	11.2%	45.7%		45.7%	50.0%	56.9%	31.9%	14.7%	12.9%	31.0%	17.2%	
	* 無答 28.9%				* 無答 29.3%				* 無答 44.8%				
	↑ b・cは a「実施している」「予定または検討中」の回答者対象(n=116)												
オ) 汎用的能力の育成を目的とした科目(単位あり)	43.1%	11.2%	24.9%		62.1%	62.5%	51.2%	27.4%	14.9%	11.7%	24.6%	32.3%	
	* 無答 20.8%				* 無答 16.1%				* 無答 34.7%				
	↑ b・cは a「実施している」「予定または検討中」の回答者対象(n=248)												
カ) インターンシップ(単位なし)	16.0%	6.6%	47.7%		25.2%	49.5%	70.9%	34.0%	8.7%	42.7%	19.4%	11.7%	
	* 無答 29.8%				* 無答 23.3%				* 無答 35.0%				
	↑ b・cは a「実施している」「予定または検討中」の回答者対象(n=103)												
キ) インターンシップ科目(単位あり)	53.4%	7.2%	21.4%		16.2%	49.5%	84.8%	24.5%	12.6%	49.5%	20.9%	15.5%	
	* 無答 17.9%				* 無答 9.7%				* 無答 24.9%				
	↑ b・cは a「実施している」「予定または検討中」の回答者対象(n=277)												

Q2 貴大学では、キャリア教育によらず、コミュニケーション力育成や課題解決力、論理的思考力などの汎用的能力の育成について、明示的に育成していますか。次のうちあてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

8.3%	入学前教育の中で育成している(補習教育)	40.9%	専門教育科目の中で育成している
45.5%	初年次教育の中で育成している	20.1%	汎用的能力育成に特化した科目を設置している
46.2%	共通教育科目の中で育成している	6.6%	その他()
		12.7%	特に育成していない * 無答 6.1%

Q3 貴大学では、キャリア教育を展開する上で、以下のような取り組みを行っていますか。以下のア)～ク)について、それぞれ、あてまるもの1つに○をつけてください。(○はそれぞれ1つずつ)

	実施している	予定または検討中	今後予定なし	わからない
ア) キャリア教育の学習成果(身につける能力)を明示している	44.6%	26.0%	10.1%	11.8% *無答 7.4%
イ) キャリア教育の成果を評価するための指標を明示している	27.1%	35.2%	12.7%	17.5% *無答 7.4%
ウ) 就業力育成の観点からキャリア教育・職業教育科目、教養科目、専門科目を体系的に編成している	31.9%	37.6%	10.3%	13.3% *無答 6.8%
エ) キャリア形成・就職を念頭においた履修指導を行っている	39.8%	27.6%	12.0%	14.0% *無答 6.6%
オ) 専門科目においても、どのような職業能力が身につくか明示している	35.4%	23.2%	11.2%	22.3% *無答 7.9%
カ) 希望する進路を踏まえた、コース選択、ゼミ選択を促している	53.2%	12.0%	10.5%	16.6% *無答 7.7%
キ) ゼミや専門科目において、小人数の演習や討議の充実など、キャリア教育につながる取り組みを取り入れている	65.4%	11.2%	5.7%	11.6% *無答 6.1%
ク) キャリア教育科目の編成に際して、エントリーシート作成や面接など具体的な就職スキルの育成と結び付けている。	37.4%	24.5%	15.1%	14.9% *無答 8.1%

Q4 貴学のキャリア教育における、問題点・課題は何でしょうか。以下のア)～キ)について、それぞれ、あてはまるもの1つに○をつけてください。(○はそれぞれ1つずつ)

	とても思 う	やや思 う	も い え な い	ど ち ら と も な い	あ ま り 思 わ な い	ま っ た く 思 わ な い
ア) キャリア教育の重要性について学部教員の理解が図りにくい	16.8%	38.9%	20.1%	13.1%	4.6%	
イ) キャリア教育の目標や効果が曖昧でよくわからない	5.5%	29.5%	23.4%	27.1%	7.9%	
ウ) キャリア教育の成果が就職スキルの向上に結びついていない	3.9%	16.2%	40.3%	25.8%	7.2%	
エ) 学生や保護者に、キャリア教育の意義や効果を説明しづらい	2.6%	14.7%	25.8%	38.7%	11.6%	
オ) キャリア教育を委託する民間事業者との調整が難しい	1.1%	11.8%	28.0%	37.6%	13.8%	
カ) 妥当性のあるキャリア教育科目の企画が難しい	9.6%	37.0%	25.2%	17.1%	4.8%	
キ) キャリア教育と学部の教育をどう結びつけるのが難しい	17.9%	38.5%	19.9%	12.7%	5.0%	

*無答 ア)6.3% イ)6.6% ウ)6.6% エ)6.6% オ)7.7% カ)6.3% キ)5.9%

(ここからは、貴大学で実施している就職支援について伺います)

Q5 貴大学で実施している、就職支援を目的とした年間事業について伺います。平成21年度実施した事業について、以下のa.~d.にご回答ください。

平成21年度に実施した支援項目を、すべてチェックしてください		a. 実施項目	b・c・dの対象数↓	【 a.でチェックした項目について、それぞれb~dに回答 】																
				b.経費 (○は1つ)		c.学年 (○はいくつでも)				d.外部協力者 (○はいくつでも)										
				大学負担	個人負担	1年	2年	3年	4年	O・B・O・G	採用企業	問事業業者	就職支援民	なし						
例)	論文・作文指導	<input checked="" type="checkbox"/>	⇒	1--- <input checked="" type="checkbox"/> 2	1--- <input checked="" type="checkbox"/> 2---3---4	<input checked="" type="checkbox"/> 1---2--- <input checked="" type="checkbox"/> 3---4														
	ア) 就活ガイダンス	96.9%	⇒	n=443 94.6%—0.2% *無答5.2%	18.7%—27.8%—95.5%—45.1% *無答2.3%	30.7%—22.6%—66.1%—27.3% *無答6.5%														
	イ) 就職活動手引きの配布	91.9%	⇒	n=420 95.5%—1.9% *無答2.9%	8.8%—9.0%—93.6%—17.6% *無答1.7%	3.1%—1.2%—38.8%—46.7% *無答14.8%														
	ウ) 就職サイト利用指導	84.9%	⇒	n=388 90.5%—1.3% *無答8.2%	4.6%—7.2%—94.1%—20.6% *無答3.1%	1.0%—1.8%—76.8%—17.0% *無答9.3%														
	エ) 特定業界の研究講座	61.7%	⇒	n=282 92.2%—1.8% *無答6.0%	16.7%—25.9%—94.0%—21.3% *無答2.5%	29.1%—53.9%—41.8%—13.1% *無答7.1%														
	オ) 特定職種の研究講座	40.5%	⇒	n=185 90.3%—2.7% *無答7.6%	19.5%—30.8%—89.2%—23.8% *無答5.4%	33.5%—50.3%—41.1%—18.4% *無答7.6%														
	カ) 特定企業の研究講座	39.4%	⇒	n=180 93.3%—1.1% *無答5.6%	16.7%—25.0%—92.2%—22.8% *無答5.0%	30.0%—67.8%—28.3%—12.2% *無答6.7%														
	キ) 自己分析指導	89.1%	⇒	n=407 90.7%—4.9% *無答5.7%	9.6%—15.5%—93.9%—27.8% *無答2.2%	0.7%—0.5%—72.5%—24.6% *無答7.9%														
	ク) エントリーシート指導	91.9%	⇒	n=420 88.3%—7.4% *無答5.7%	2.9%—6.0%—95.0%—37.9% *無答1.4%	1.2%—0.2%—69.3%—28.1% *無答8.8%														
	ケ) 論文・作文指導	63.9%	⇒	n=292 83.2%—11.3% *無答6.8%	7.9%—11.0%—88.4%—44.9% *無答3.4%	1.4%—0.0%—56.5%—38.4% *無答9.9%														
	コ) 面接対策講座	91.5%	⇒	n=418 91.1%—6.2% *無答4.5%	2.6%—7.7%—92.6%—39.2% *無答1.9%	3.8%—8.1%—70.8%—25.4% *無答7.7%														
	サ) グループディスカッション対策	72.2%	⇒	n=330 89.4%—6.7% *無答5.5%	3.3%—8.2%—95.2%—28.5% *無答2.4%	3.0%—3.6%—70.3%—26.1% *無答6.7%														
	シ) マナー育成講座	82.3%	⇒	n=376 93.4%—2.9% *無答3.7%	11.2%—20.5%—93.4%—23.1% *無答2.4%	1.9%—2.1%—85.4%—9.3% *無答8.0%														
	ス) インターンシップ	83.6%	⇒	n=382 78.5%—14.9% *無答7.6%	18.6%—56.0%—95.5%—21.7% *無答2.4%	8.1%—50.5%—33.5%—23.3% *無答11.5%														
	セ) 大学での企業説明会	87.3%	⇒	n=399 95.2%—0.3% *無答4.5%	5.5%—10.8%—92.5%—50.1% *無答2.0%	19.0%—75.2%—22.3%—14.5% *無答5.5%														
	ソ) 各種適性検査対策	76.8%	⇒	n=351 67.8%—30.8% *無答5.1%	18.2%—27.1%—92.9%—16.8% *無答3.1%	0.0%—0.0%—84.3%—8.8% *無答8.5%														
	タ) 一般常識対策	70.9%	⇒	n=324 65.4%—33.3% *無答4.0%	15.4%—26.5%—95.7%—23.8% *無答2.5%	0.3%—0.0%—83.6%—10.8% *無答8.3%														
	チ) 公務員試験対策講座	76.8%	⇒	n=351 37.9%—61.0% *無答5.1%	45.6%—68.4%—95.7%—45.9% *無答3.1%	2.3%—2.3%—82.1%—8.0% *無答9.1%														
	ツ) 資格対策講座の設置	62.1%	⇒	n=284 35.6%—65.5% *無答3.5%	72.2%—80.6%—91.5%—71.8% *無答4.9%	1.1%—1.4%—74.6%—14.4% *無答13.0%														
	テ) PC、語学など就職に必要な実務講座	42.0%	⇒	n=192 36.5%—63.5% *無答3.6%	78.6%—83.9%—89.1%—68.8% *無答6.3%	1.0%—0.5%—68.8%—19.8% *無答12.5%														
	ト) 未内定者向け講座	46.2%	⇒	n=211 91.5%—0.5% *無答8.1%	0.0%—0.0%—7.1%—91.5% *無答3.8%	2.8%—4.3%—43.6%—50.2% *無答9.5%														
		*無答	⇒	1.5%																

SQ) Q5のaで回答された就職支援の実施項目の他に、貴大学で実施している特徴的な支援があれば、以下に名称と概要をご記入ください。

名称 ()

Q6 就職支援の成果を測る評価指標について、伺います。次のうち、あてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

44.4%	第1回目の就職ガイダンスの参加率	
54.7%	就職支援に対する学生の満足度アンケート	
87.3%	就職率	
15.1%	資格取得率	
22.5%	公務員試験合格率	
47.7%	就職相談窓口への相談回数	
27.4%	卒業後の進路登録カードの回収率	
4.4%	その他 ()	* 無答 4.2%

Q7 平成21年度における、3年生を対象とした、第1回目の就職ガイダンスの開始月と参加率について、下欄にご記入ください。

平成21年度、3年生対象の就職ガイダンスについて

第1回開始月	<input type="text"/>	月	4月	36.3%
			5月	21.9%
学生の参加率	<input type="text"/>	割程度	8割	20.6%
			9割	16.2%
			平均	6.6割

* 回答の多い上位2つの月と参加率のみ表示
* 平均値は無答を除外して算出

Q8 貴大学では、就職支援の効果を高めるために、どのような取り組みをされていますか。次のうち、あてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

77.5%	学生側のニーズ、課題に即した、企画の重点化	
42.0%	就職支援の企画に関する、企業からの意見収集	
14.2%	特に能力の秀でた学生、意欲の高い学生を対象とした支援の実施	
16.2%	ポートフォリオによる学生の把握	
66.5%	個々のプログラムに対する学生参加率の把握	
55.8%	アンケートやレポートによる学生側の評価の把握	
26.7%	適性検査やポートフォリオを使った学生へのフィードバック	
5.5%	その他 ()	* 無答 3.5%

Q9 貴大学では、大学で学生が身につけた就業力について、企業等に情報提供をしていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

39.2%	大学のホームページ上で情報提供している	
51.2%	企業向けの冊子やパンフレットをつくっている	
43.1%	企業を訪問し、説明を行っている	
4.2%	その他 ()	
27.4%	特に行っていない	* 無答 2.2%

Q10 貴大学では、大学で学生が身につけた就業力について、高校生や保護者に情報提供をしていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

46.6%	大学のホームページ上で情報提供している	
41.8%	高校生や保護者向けの冊子やパンフレットをつくっている	
46.4%	高校生や保護者向けの説明会を実施している	
14.9%	高校生や保護者向けの相談窓口を設けている	
8.1%	その他 ()	
23.6%	特に行っていない	* 無答 3.5%

Q11 貴大学では、企業に対して学生個人の紹介や直接的な採用依頼をしていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。(○は1つだけ)

17.7%	就職実績のある企業に限り、行っている	
40.7%	就職実績のない企業も含めて、行っている	
4.4%	その他 ()	
33.0%	特に行っていない	* 無答 4.2%

Q12 貴大学では、日常的な進路・就職相談をどのように実施していますか。次の、ア)～ウ)にご回答ください。

ア) 相談専用コーナーの設置 (○は1つ)	84.2% している 14.4% していない * 無答 1.3%
イ) 1回の相談時間(○は1つ) (いずれか1つに○をつけ、「1」のときは、相談時間にも回答。)	33.5% 決めている ⇒ 【SQ 相談時間; 41.7分】 63.9% 決めていない * 無答 2.6% * 平均値。値は無答を除外して算出
ウ) 相談担当者 (○は1つ)	73.1% 学内の担当者が実施 21.7% 一部外部に委託して実施 2.6% すべて外部委託 * 無答 2.6%

Q13 学生から寄せられる、進路・就職相談の状況について伺います。次の、ア)～エ)にご回答ください。

ア) 相談内容について、特に多いものを5つまで選んで、あてはまるものに○をつけてください。
(○は5つまで)

86.2%	自己分析(志望動機・自己PR)について
3.5%	資料請求の方法について
29.5%	業種の研究・選択について
30.6%	職種の研究・選択(適性・興味)について
46.8%	会社の研究・選択について
15.8%	OB・OG訪問について
32.8%	応募方法(活動の流れ)について
20.1%	会社説明会・セミナーについて
84.7%	採用試験(面接・筆記)について
47.3%	採用内定(重複・辞退)について
35.2%	未内定への対処について
1.8%	成績について
1.1%	健康について
2.4%	留年について
8.3%	進学(大学院・留学)について
4.4%	Uターンについて
24.1%	国家試験(公務員・司法試験等)について
2.2%	教育実習について
6.1%	既卒者からの相談
5.3%	その他()
	* 無答 2.0%

イ) 上記Q13でお答頂いた5つの相談内容を含めた1～20の全ての相談の中で、3年前と比較して、特に増えてきた相談内容があれば、以下に、Q13の選択肢を3つまで選んで番号を記入し、具体的な内容をご記入ください。

Q13の選択肢番号	具体的な相談内容
1位 22.5%	1. 自己分析(志望動機・自己PR)について
2位 16.6%	9. 採用試験(面接・筆記)について
3位 11.4%	11. 未内定への対処について
4位 6.1%	10. 採用内定(重複・辞退)について
5位 4.6%	5. 会社の研究・選択について
	* 6位以下は少数のため省略

ウ) その他、平成21年度の相談実績について、以下にご記入ください。明らかでない場合は(不明)に○をつけてください。

● 平成21年度の相談回数	【	】回	(不明 56.9%)
● 平成21年度の利用学生数(実数)	【	不明が多いため省略	】人 (不明 67.2%)
● 1回あたりの平均相談時間	【	】分	(不明 44.6%)

Q14 貴学の就職支援活動において、学生側にみられる問題点・課題は何ですか。以下のア)～ス)について、それぞれあてはまるもの1つに○をつけてください。(○はそれぞれ1つずつ)

	とても思う	やや思う	えない どちらともい	い あまり思わな	ない まったく思わ	無答 ↓↓↓↓↓
ア) エントリーシートの作成に必要な文章力が不足している	41.8%	40.7%	9.4%	3.9%	0.4%	3.7%
イ) 学生の思考力や口頭での表現力が不足し、面接指導が難しい	23.9%	46.8%	17.3%	8.1%	0.2%	3.7%
ウ) 自らの考えでなく、マニュアル式の受け答えに終始する	13.6%	36.5%	29.5%	15.5%	0.7%	4.2%
エ) 基礎学力に欠ける学生が多い	24.1%	36.1%	19.3%	14.4%	2.6%	3.5%
オ) 敬語や社会人としての態度など、マナーに欠ける学生が多い	9.0%	38.1%	27.6%	19.7%	1.8%	3.9%
カ) 就職活動に向けて、自ら動きだそうとしない学生が増えた	16.2%	36.8%	27.8%	13.6%	1.8%	3.9%
キ) 相談に来て、何が課題か説明できない学生がいる	5.0%	32.4%	30.6%	24.3%	3.5%	4.2%
ク) 就職でアピールできる経験のない学生が増えた	9.4%	39.6%	29.5%	14.7%	2.4%	4.4%
ケ) 就職セミナーへの参加率が低い	9.4%	27.4%	23.6%	30.0%	5.7%	3.9%
コ) 就職活動を、途中であきらめてしまう学生が増えた	9.4%	34.4%	28.9%	20.4%	2.6%	4.4%
サ) 有名企業・大企業への就職にこだわる学生が多い	7.7%	29.8%	29.8%	24.7%	3.7%	4.4%
シ) 業種や職種を定めず膨大な企業にエントリーする学生が多い	2.8%	17.5%	31.1%	37.6%	6.6%	4.4%
ス) 複数の内定を獲得する学生と、内定の決まらない学生が二極化している	30.0%	40.3%	15.8%	8.1%	1.5%	4.4%

Q15 内定の得られる学生は、そうでない学生に比べて、どのような面が優れているとお考えですか。
 以下のア)～ナ)について、それぞれあてまるもの1つに○をつけてください。
 (○はそれぞれ1つずつ)

	とても 思う	やや 思う	え ない ど ち ら と も い	い あ ま り 思 わ な い	ま っ た く 思 わ な い	無 答 ↓ ↓ ↓ ↓
ア) 文章力や口頭での表現力など、基礎的な力が優れている	38.1%	47.3%	7.2%	1.1%	0.0%	6.3%
イ) 自分なりの考えをまとめる力が優れている	46.8%	42.7%	3.3%	0.2%	0.0%	7.0%
ウ) 初対面の人とでも良好な関係がつけれる	36.3%	42.7%	13.3%	0.9%	0.0%	6.8%
エ) 思考が常に前向きである	36.8%	39.2%	16.0%	1.3%	0.0%	6.8%
オ) 1年次から自分の進路を考え、準備している	7.9%	21.4%	45.3%	15.3%	2.8%	7.2%
カ) 3年時の早い段階から就職活動を始めている	24.7%	44.2%	14.9%	7.7%	0.9%	7.7%
キ) 業界や企業の研究をよく行っている	24.5%	49.7%	15.5%	3.1%	0.0%	7.2%
ク) 自分の長所・短所を的確に理解している	27.6%	48.1%	17.1%	0.9%	0.0%	6.3%
ケ) 大学の提供する就職支援を数多く利用している	20.4%	42.2%	26.5%	3.9%	0.0%	7.0%
コ) 業界や職種にこだわりすぎない	7.4%	30.6%	44.6%	9.8%	0.4%	7.0%
サ) 企業の知名度や規模にこだわりすぎない	9.8%	38.3%	35.9%	8.1%	0.7%	7.2%
シ) 一般入試で入学している	2.2%	10.1%	63.0%	10.9%	5.0%	8.8%
ス) AO・推薦入試で入学している	0.4%	2.8%	65.4%	15.3%	7.2%	8.8%
セ) 授業にまじめに出席している	7.7%	28.0%	48.1%	6.8%	1.8%	7.7%
ソ) ゼミに参加している	10.5%	31.5%	42.9%	4.2%	2.2%	8.8%
タ) 学業成績がすぐれている	4.6%	30.0%	49.0%	7.9%	0.9%	7.7%
チ) 教員との交流が多い	5.9%	35.4%	46.6%	3.5%	1.1%	7.4%
ツ) 部活・サークルに参加している	11.8%	45.3%	30.6%	3.7%	1.3%	7.2%
テ) インターンシップに積極的に参加している	8.8%	36.5%	35.0%	8.5%	2.8%	8.3%
ト) 社会活動に積極的に参加した経験を持っている	8.1%	44.9%	31.7%	6.1%	1.8%	7.4%
ナ) 同年代の学生より海外経験が豊富	0.9%	7.7%	43.3%	26.9%	13.1%	8.1%

SQ 学生に見られる問題点・課題や、内定を得られる学生と得られない学生の違いについて、ご意見があれば自由にご記入ください。

Ⅱ 貴大学におけるキャリア教育支援・就職支援の体制について伺います。

Q16 貴部門の体制について、以下の表にご記入ください（部門長を除く、実務を担当される教職員の数をご記入ください）。

	専任事務職員	外部スタッフ (派遣等)	教員	
			専任	兼務
総数	5.0 人 * 平均値。値は無答を除外して算出	— 人	— 人	— 人
うち、カウンセラー 資格保有者	— 人	— 人	— 人	— 人

*「専任事務職員の総数」以外は無答が多いため省略

Q17 貴大学では、キャリア教育、就職支援の企画・実施に際して、大学全体として、どのような協力体制のもとで行っていますか。（あてはまるものすべてに○）

68.9%	キャリア教育・就職支援の方向性について検討する、全学的な委員会が設置されている
39.6%	キャリア教育・就職支援の企画・実施に際して、学部教員との意見交換を行う場が設けられる
37.9%	キャリア教育・就職支援の企画・実施に際して、学部教員からメンバーを得て共同で行っている
12.9%	キャリア教育・就職支援の企画・実施に際して、他部門の職員との意見交換を行う場が設けられる
10.7%	キャリア教育・就職支援の企画・実施に際して、他部門の職員と共同で行っている
3.3%	その他（ ） * 無答 6.1%

Q18 貴大学では、キャリア教育・就職支援関連の事業予算について、今後どのような見通しですか。次のア)、イ) にそれぞれご回答ください。（○はそれぞれ1つずつ）

	拡充の方向	現状維持の方向	縮小の方向	分からない
ア) キャリア教育関連予算	22.3%	44.2%	3.1%	25.2%
イ) 就職支援関連予算	19.5%	53.0%	6.1%	17.3%

* 無答 ア)5.3% イ)4.2%

Q19 キャリア教育・就職支援の事業規模（予算額）について、差支えなければ、下記表にご回答ください。

	H21 年度事業	平成 22 年度事業予算
事業総額	— 万円	— 万円
内、外部委託費用	— 万円	— 万円

* 無答が多いため省略

Q20 学生の就職状況の把握方法についてご教示ください。

ア) 学生の就職状況をどのようにして把握していますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。(○はいくつでも)

92.1%	学生の自主報告	
76.1%	学生本人へのはがき・電話等による追跡調査	
26.7%	学生保護者へのはがき・電話等による追跡調査	
20.4%	その他()	* 無答 2.2%

SQ 学生の就職状況の把握について、特に工夫されていることがあれば、ご自由にお書きください。

Q21 平成21年度の学部卒業者の状況について、ア)、イ)、ウ)にご回答ください。

ア) 平成21年度の学部卒業者数(留年者含む総数) ⇒ 【 - 】人

* 無答が多いため省略

イ) 平成21年度学部卒業者の進路別割合

平成22年3月31日現在の状況について、差支えなければご回答ください。

全体が100%になるように、数値を割り振ってください

正社員・職員についた学生	-	%
一次的な職についた学生	-	%
進学・留学	-	%
留年	-	%
無職・その他	-	%
不明	-	%
合計	1 0 0	%

* 無答が多いため省略

ウ) 貴大学では平成21年度、単位取得済みの卒業予定者を対象に、就職活動のための自主的な留年制度を実施しましたか。または今後予定していますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

(○は1つだけ)

5.3%	実施した	3.3%	実施予定または検討中	86.0%	実施予定はない	* 無答 5.5%
------	------	------	------------	-------	---------	-----------

n=00

SQ) 前問う)で1、2に○をつけた方は、以下の①、②についてそれぞれ、1つに○をつけてください。

- ① 自主的に留年した場合の単位取得の義務 (30.8% あり 53.8% なし) * 無答 15.4%
- ② 自主的に留年した場合の学費納入 (79.5% あり 5.1% なし) * 無答 15.4%

Q22 最後に、貴大学において、今後、より効果の高い、キャリア教育・職業支援を行っていくために、必要な課題についてお聞きします。以下のア)～ケ)について、それぞれあてはまるもの1つに○をつけてください。(○はそれぞれ1つずつ)

	とても思う	やや思う	いえない	どちらとも	ない	あまり思わ	わな	まったく思	無答
ア) キャリアセンターと学部教員の協力関係を深めることが重要である	68.3%	21.4%	4.4%	0.2%	0.4%				5.3%
イ) キャリアセンター職員の、専門能力を高めることが重要である	46.6%	39.4%	7.4%	1.5%	0.0%				5.0%
ウ) 教員にもキャリア教育のスキルを高めることが重要である	32.6%	42.5%	16.8%	3.1%	0.0%				5.0%
エ) 良質な民間事業者との連携が重要である	18.2%	42.9%	26.5%	6.3%	1.3%				4.8%
オ) 就職担当の教職員として、民間企業経験者を積極採用することが必要である	8.3%	27.4%	44.4%	12.5%	2.4%				5.0%
カ) 低学年時からの指導の拡大が必要である	42.9%	38.3%	10.9%	3.1%	0.2%				4.6%
キ) キャリア教育と就職支援の一体的な企画・運用が重要である	44.4%	40.3%	8.5%	2.0%	0.0%				4.8%
ク) 特に能力の秀でた学生、意欲の高い学生に対する特別の教育・支援を講ずることが必要である。	6.6%	27.8%	45.1%	12.9%	2.4%				5.3%
ケ) 就業力の基礎となる汎用的能力(思考力、表現力、討議力等の育成を通じた、課題解決力)の育成が重要である	51.0%	39.4%	4.2%	1.1%	0.0%				4.4%

SQ 上記についてのご意見を、自由にご記入ください。

■ ご回答者の役職、ご連絡先等をご記入ください。

大学・部門	大学名	部門名
ご回答者の役職 (1つに○)	35.2% キャリアセンター・就職部門長 59.5% 1以外(具体的に)	*無答 5.3%
大学での職種 (1つに○)	93.0% 事務職員 5.5% 教員	*無答 1.5%
連絡先電話番号		

お忙しいところ、誠にありがとうございました。
同封の返信用封筒(切手不要)にて、ご投函くださいますようお願いいたします。